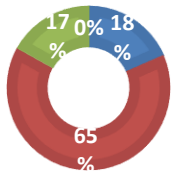
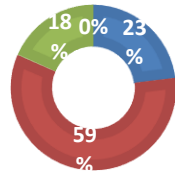
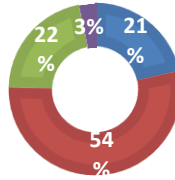
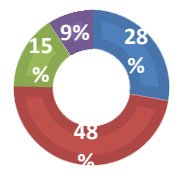
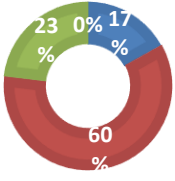


## 令和7年度 教育活動に関する保護者アンケート集計結果

実施期間:令和7年12月2日(火)から令和7年12月9日(火)まで  
回答人数:65件(長子数129戸数) 50%

評価の基準(A:よい B:だいたいよい C:あまりよくない D:よくない)

アンケートの内容	集計結果
<b>(1)学校は、学力の向上に努めていますか？</b> <b>【学校の取組】</b> 「令和の日本型学校教育」の実現に向け、「学習者主体の授業づくり」を念頭に、授業では「講義型」ではなく「対話」や「振り返り」の時間を設定したり、ICTを活用したりしているところです。また、「スタディサプリ」で自学自習できる生徒の育成を目指しています。そして、個に応じた家庭学習課題を与え、その見届けを行っています。	 <p>A : 12件 B : 42件 C : 11件 D : 0件</p>
<b>(2)学校は、家庭との連携に努めていますか？</b> <b>【学校の取組】</b> 生徒一人一人の心身の調子や変化を話し合う学年部会や生徒指導委員会を毎週設定し、状況に応じて家庭と連絡をとるようにしています。また、定期的な生活実態アンケートや教育相談、生活の記録で気になることは電話等で伝えるなどして連携を図っています。そして、各種たより等で学校の状態をお知らせしています。	 <p>A : 15件 B : 38件 C : 12件 D : 0件</p>
<b>(3)学校は、生徒に達成感を味わわせ、自信を持たせる教育に努めていますか？</b> <b>【学校の取組】</b> 教科学習や学校行事等で話し合いや他者との交流が活動の充実を図り、自分の役割を果たすことや話し合って問題を解決する教育活動を通して、協力や信頼の大切さ、達成感を味わわせるようにしています。また、できるだけ生徒の活躍の場を設定するようにしています。	 <p>A : 14件 B : 35件 C : 14件 D : 2件</p>
<b>(4)学校は、環境整備や安全指導に努めていますか？</b> <b>【学校の取組】</b> 生徒を取り巻く環境について、校舎内外の環境整備や安全点検、情報モラルに関する指導、通学路の点検、交通安全指導、給食指導、性に関する指導等に取り組んでいます。	 <p>A : 18件 B : 31件 C : 10件 D : 6件</p>
<b>(5)保護者(自分自身)は、家庭教育力の向上に努めていますか？</b> <b>【家庭の取組】</b> 生徒の心身の健全な成長のために、過干渉になりすぎずに生徒の声に耳を傾けるようにしています。また、「三つの時刻」を中心に生活のリズムを整えさせ、「早寝早起き・朝ご飯」や「守ります！9時オフ」、使用している情報端末機器のルール設定等に取り組んでいます。そして、学校行事やPTA等にも参加したり、学校からの通信等や連絡事項も把握したりしています。	 <p>A : 11件 B : 39件 C : 15件 D : 0件</p>
<b>(6)その他、ご意見があればお書きください。</b> ○扇風機の修繕及び使用、教室のエアコン温度設定の改善について ○いじりといじめへの指導の徹底について ○教師と生徒の距離感の改善について ○学校からのメール配信等へのお礼について ○一部生徒への負担の軽減と作業時の時間確保や作業工程などへのサポートの徹底について	

＜学校からの回答＞

○扇風機の修繕及び使用，教室のエアコン温度設定の改善について

令和元年度から普通教室をスタートとして，年次ごとに順次特別教室にエアコンを設置しているところです。それに伴い，エアコン設置以前に使用していた扇風機は使用しないようにしています。扇風機自体の経年劣化に伴う修理は部品と予算が無い状態です。以前，エアコンと扇風機を併用していた時期があったようですが，扇風機の経年劣化により，使用中にカバーと羽根が落下した事例が発生しています。

また，エアコンの温度設定ですが，市内小・中学校で設定温度は決められているところですが，教室の位置やその日の気候になどによって違うことから，毎回調整はしているところです。暑さ・寒さの感じ方は人によって違い，座席によっても差があることは十分理解しているところです。

なお，普通教室のON/OFFと温度設定は，職員室で集中管理されています。それ以降に設置された特別教室のエアコンは，各教室で操作できます。

○いじりといじめへの指導の徹底について

「いじり」によって嫌な気持ちになっている生徒がいたことに気付けなかったことをお詫びいたします。ご指摘のとおり，「いじり」は「いじめ」につながる行為ですので，気付いたら即時指導するように全職員で共通理解しました。

○教師と生徒の距離感の改善について

一部，距離感の近い教師がいるとご指摘をいただきました。他からみて誤解の生じることがないように，節度を守り，けじめある言動をするように全職員で共通理解しました。

○一部生徒への負担の軽減と作業時の時間確保や作業工程などへのサポートの徹底について

中学校では，生徒主体の活動の場が増えてきます。特に生徒会役員の生徒は，他の生徒に比べ活動量は多いです。活躍の場を増やすことで，一部生徒の過重負担にならないように担当職員で仕事分担するように全職員で共通理解しました。